

臨海部から北部丘陵まで、景観評価をしながら性格の異なる景観スポットを巡る

市内景観スポット見て歩きバスツアー



日時；平成 20 年 2 月 3 日（日）12 時～16 時半

集合場所；川崎市役所本庁舎前

当日ルート & 見どころ

交通事情により、ルートは変更する場合があります。

12:00 川崎市役所本庁舎前出発

12:30 千鳥町周辺

バスを降りて視察、評価作業

- ・海へのゲートとなる千鳥町の沿道をモデル地区として、平成 6 年度から、工場と運河に囲まれた地域特性を活かした景観整備を実現。
- ・局横断のプロジェクト会議により作成された「千鳥町修景プラン」に基づき各事業を実施。

ラゾーナ 川崎駅西口大宮町都市景観形成地区

バスで通過しながら観察

- ・建物デザイン、外構デザイン、色彩・看板などを眺めながら、都心部の最先端の景観形成モデルを確認。

13:40 新川崎都市景観形成地区（創造のもり）

バスを降りて視察、評価作業

- ・平成 12 年 7 月オープンの創造のもりは、創造のもり計画の先端的役割を担う中核施設。川崎市と慶応大の連携で 21 世紀型産業社会のモデルを創造、都市景観面でも貢献。

武蔵小杉都市景観形成地区

バスで通過しながら観察

- ・建物デザイン、外構デザイン、色彩・看板などを眺めながら、最先端の景観形成モデルを確認。

14:30 生田緑地（枅形山）

バスを降りて視察、評価作業

- ・北部丘陵の豊かな自然景観
- ・枅形山展望台から多摩川及び登戸の街並みを眺望

15:20 ニヶ領せせらぎ館 終点

バスを降りて意見交換

(1) 4 箇所の景観ポイントへのシール投票

壁に張り出しているコース図の 4 つの景観ポイントごとに、「良い」は緑シール、「普通」は黄シール、「悪い」は赤シールを一斉に投票します。

(2) 参加者の 1 分間コメント

全員から、今回の景観ポイントの中で最も印象に残ったものとその理由を発表していただきます。

(3) まとめ

シール投票結果やコメント等をまとめ、川崎の都市景観の状況を講評します。

(4) 第 2 回景観フォーラムの予告編

多摩川景観形成ガイドラインの概要説明と第 2 回景観フォーラムのお知らせ

16:00 現地解散